

『愛の妙薬』参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前に作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

参考図書

<プログラム>

- メトロポリタン・オペラ日本公演「愛の妙薬」（1993）
- イタリア歌劇団日本公演「愛の妙薬」（1959 日本放送協会）
- 関西二期会オペラ公演「愛の妙薬」（2007.6 アルカイツクホール）
- 日本オペラ振興会「愛の妙薬」（1995.2 東京文化会館）
- 二期会オペラ公演「愛の妙薬」（1986.6 新宿文化センター）

<対訳>

愛の妙薬（イタリアオペラ対訳双書 8）

河原廣之、飛嶋克弘、かわはら洋＝訳／アウラ・マーニャ イタリアオペラ出版 1986年発行

対訳オペラ全集6 ドニゼッティ／ヴェルディ／J. シュトラウス 平凡社 1959年発行

『愛の妙薬』『ランメルモールのルチア』『リゴレット』『こうもり』の4作品の対訳。

<作品関連>

スタンダード・オペラ鑑賞ブック〈1〉イタリア・オペラ〈上〉音楽之友社＝編／1998年発行

数々の名作オペラの奥に隠された魅力をたっぷり説き明かすシリーズ。本書は『愛の妙薬』を含む14作品を収録。

傑作オペラはこうしてできた ミルトン・ブレナー＝著／白水社 1999年発行

オペラは舞台より楽屋のほうがおもしろい。名作オペラの背後にはなまぐさい人間ドラマがある。巨匠が作るオペラの影に隠された思いがけないエピソードの数々を公開。（『愛の妙薬』は第6章「二週間で作ったオペラ」で記述）

<作曲家関連>

ガエターノ・ドニゼッティ ロマン派音楽家の生涯と作品

グリエルモ・バルブラン、ブルーノ・ザノリーニ＝著／高橋和恵＝訳／昭和音楽大学 1998年発行

ドニゼッティの作品と生涯に関して詳細に書かれた本格的な学術研究書。ドニゼッティの書いた膨大な作品や書簡、伝記作家の評伝等を分析し、さまざまなデータを織り交ぜながら年代順に綴る。

DVD

愛の妙薬（'96 リヨン歌劇場）アディーナ：アンジェラ・ゲオルギー、ネモリーノ：ロベルト・アラニーヤ

愛の妙薬 モノクロ映像（'59 東京宝塚劇場）アディーナ：アルダ・ノニ、ネモリーノ：フェルッチョ・タリアヴィーニ